



明星会新聞

9月号

医療法人社団明星会
岐阜県加茂郡富加町夕田380番地
☎(0574) 541-3321

塗り絵

7日(水)の2階のレクでは塗り絵を行い、まもなく訪れる秋に馴染みのあるブドウや柿、お月見の風景が描かれた用紙の中から、お好みのイラストを選んで色鉛筆で塗っていただきました。

塗り絵に取り組むことで心を落ち着かせてストレスを解消できるとともに、指先の繊細な動きが重要になるため、集中力が高まりやすくなるといわれています。

また、どの部分をどの色で塗るかを判断するためには、過去の記憶を思い出す必要もあるなど、脳血流改善による認知機能の改善にも有効といわれています。



筒通し

通所リハでは、7日(水)に筒通し

しゲームを行いました。

利用者様は赤と白の二つのチームに分かれて座っていただき、長いロープの片方の端から20個ほどの紙製の筒を通して、それを次から次へと反対側のロープの端まで送り、いかに早く全ての筒を移動させられるかを競うゲームです。

一回目は両チームとも不慣れなことでもあったやや時間がかかっていただけでしたが、二回目は隣の方と受け渡しのタイミングを合わせるなどしてスピードアップし、互いに相手チームに負けないように工夫していらつしやいました。



かき氷

今年の暑さのピークを迎えた8月上旬から中旬にかけて、利用者様にかき氷を提供いたしました。

職員がかき氷機で削られたふわふわな氷を器に盛り付けて、イチゴ(赤)・メロン(緑)・ブルーハワイ(青)のシロップをかけると、見た目にも涼しげな色とりどりのかき氷ができあがりしました。

かき氷を手にした利用者様は、口々に「冷たくて暑いのを忘れるわ」とか、隣の方に「喋ってばかりおると溶けてまうよ」などと楽しそうに話しながらお召し上がりになっていらつしやいました。



夏祭り

通所リハビリでは8日(木)と9日(金)に夏祭りを催し、会場となったデイルームにはいろいろなゲームコーナーを設置して、利用者みなさまには順番に挑戦していただきました。

輪投げではシートの上に置かれたお菓子に向けて輪を投げ、輪の中に入ったお菓子をお持ち帰りいただき、金魚すくいでは小さな網を使って、プラスチック製の金魚が泳ぐ水槽から器用に金魚をすくい上げていらつしやいました。

利用者様には、子どもの頃の夏祭りを思い出しながら楽しんでいただけたものと思います。



スイカ割り

14日(水)の3階ではスイカ割りに挑戦していただきました。

目隠しをするため空振りする方もいらつしやいましたが、棒が当たるたびに徐々に徐々にひび割れが大きくなり、二つに割れた時には会場から歓声が湧き上がりました。

割れたスイカはおやつとして利用者みなさまに提供させていただきました。赤くしつかりと熟していたこともあって、隣の席の方と「甘くて美味しいね」と談笑しながらお召し上がりになりました。

